

令和 5年 6月 23日

## 地域密着型サービス 令和 5年度第 2 回合同運営推進会議報告書

事業所名称… グループホームやつかの郷

サービス種類… 認知症対応型共同生活介護

会議開催日… 令和 5年 6月 23日

開催場所… グループホームやつかの郷

出席者

事業所	3人	利用者	1人
利用者家族	2人	地域代表者	人
松江市職員	人	包括支援センター	1人
知見を有する者	2人	その他 ( )	人

運営状況報告

◎利用者状況 入所者 17名 …東ユニット9名（男性3名、女性6名）、  
…西ユニット8名（男性1名、女性7名）

全体平均年齢 88.8歳（前回 88.8歳）東平均 86.6歳、西平均 91.0歳

年齢	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～
男性	0	0	1	1	0	1	1	0	0
女性	0	0	0	1	1	3	4	3	1

全体平均要介護度 2.3（前回 2.4）東平均 2.6 西平均 2.0

要介護度	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
男性	0	0	2	1	1	0
女性	0	3	5	5	0	0

議題

### 1. 活動状況報告

○研修報告

5月【介護保険制度について】

介護報酬について職員に分かりやすく説明する為、飲食店だったら・・・と例を挙げ、お客様の注文が利用者のニーズであり、注文を聞かずに料理を提供することは職員本位の介護になる等々の話をすると「分かりやすかった」と感想が上がった。

### 【高齢者虐待について①】

虐待されるほとんどの人が認知症の方で、虐待している人は「そんなつもりない」と思っている人がほとんど。何も言わないからと言って嫌だと思ってないわけではないという事を念頭に置き、介助にあたっていこうと再度確認した。

### 6月【食中毒について】

食中毒の種類や特徴を学んだ。昼食、夕食は調理員が調理しているが、朝食は夜勤職員が調理している為、保管方法や加熱等充分に行い提供するように周知した。

### 【認知症の理解について】

「認」「知」「症」の言葉から学ぶ認知症の事を知り、何のための介護かという事を意識して介助にあたらろうと思った、との言葉が聞かれた。

## ○行事報告

### 5月【身体をほぐしてリフレッシュ！】

簡単な体操やゲームなどを利用者、出勤職員で楽しんだ。

### 6月【ふるさとドライブ】

「家の方がどうなっているか気になる」等の声が聞かれ、八束町コース、美保関コース、島根町コース等に分かれ、ドライブに行った。「見れてよかった」と安心され、帰所された。

## ○面会について

施設「新型コロナウイルスが5月から5類になり他施設の面会状況はどうか？」

包括「今回が5類におりてからの対面会議が初めてなので他施設の状況がまだ分からない」

知見「デイサービスでは感染のリスクがある為、食事はパーテーション越しにしている。県外の行き来は制限しないが、その後検査をしてもらうなど対応している。職員も、定期的に抗原検査を実施している」

知見「まだコロナ0になっておらず誰かが発症したらクラスターになるという状況。発症疑いは以前よりは減ってきている。面会について、看取りでも会えない時もあった。会える時に会えた方がいい。心配であれば検査をして入ってもらってはどうか？」

「オンライン通話等の提案も検討しては？」

施設「現在ライン通話が出来る状態だが登録数が少ない」

「コロナに感染した場合、居室で隔離できない利用者もいる為、面会について慎重にならざるを得ない」

家族「5類におりたととっても政府の都合なので今のままでいいと思う」

知見「リスクを考えるとどこかで線引きしないといけない。感染対策を行ったうえで検査して、1日何人と制限を設けて面会するのもありか…？」

施設「面会については今後の状況を見て都度検討していく」

○BCPについて

BCPとは・・・災害や感染症等で運営機能が麻痺した時にどれだけ早く事業継続が出来るかという計画です。

今年度中にBCPの策定をする為、本館新館合同で委員会を立ち上げ、4月から毎月開催している。

やつかの郷はハザードマップにかかっていない為、以前行政とも話し合い施設内で待機をする予定としている。ライフラインが止まった時にどう事業継続していくか？

包括「備蓄はどうか。最低でも3日分の食料は確保していないと」

施設「過去の大雪で停電した経験もあり、備蓄はしている」

知見「デイサービスの場合、災害発生時送迎中だったら、利用中で自宅に帰れなかったら、等災害にもいろいろな種類や場面がある為BCP策定が難しい」

施設「万が一の時の連絡網も見直している。地域の方や駐在さんの協力も必要」

家族「停電時ポータブル発電機はないか？必要最低限の電気は確保した方がいいのでは？」

施設「業者からの提案もあり発電機の導入を検討している。使える助成金がないか等、今後行政とも協議していく必要があると考えている」

施設「BCPについては今回の意見や他施設の取り組みも参考にしていきたいと思う」

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○